

報道関係者各位

なぜ撮ったのか、なぜ描いたのかを話し合うと、
それまでと違った風景が見えてくるはず



ワークショップ
見えてくる風景
写真をもとに絵を描いてみよう

2021年 **8月29日**(日) 13:30～15:30
川崎市生涯学習プラザ 会議室202

対 象：中学生／高校生
定 員：15名(申込期間:7/9[金]～7/24[土])
参加費：500円(材料費・保険料込み)

上)木村彩子ドローイング(紙に色鉛筆・水彩ペン) | 下)ドローイングのための写真(撮影:木村彩子)

川崎市市民ミュージアムは、2021年8月29日(日)に、中学生から高校生を対象としたワークショップ「**見えてくる風景 写真をもとに絵を描いてみよう**」を開催します。

他の参加者が撮影した風景写真をもとに、各自事前にドローイングを行い、ワークショップ当日は講師の話を聞きながらさらにドローイングを進め、最後に鑑賞会を行います。なぜ撮ったのか、なぜ描いたのかを話し合うと、それまでと違った風景が見えてくるはずです。

講師には、植物を中心とする身近な自然をモチーフとし、蜜蝋を混ぜた油絵具で制作しているアーティスト、木村彩子(きむらさいこ)氏をお迎えします。

開催日：2021年8月29日(日) 13:30～15:30

会場：川崎市生涯学習プラザ 202 会議室

定員：15名 対象：中学生/高校生

参加費：税込500円(材料費・保険料込)

【事前申込制】※応募多数の場合は抽選、7/30(金)までに結果をお知らせ

申込期間：2021年7月9日(金) 10:00～7月24日(土) 16:00

川崎市市民ミュージアムのHP内、イベントページの申込フォームからお申し込みください。

イベントページ URL：<https://www.kawasaki-museum.jp/event/23636/>

※本リリースに使用している画像はご提供可能です。下記お問い合わせ先までご連絡ください